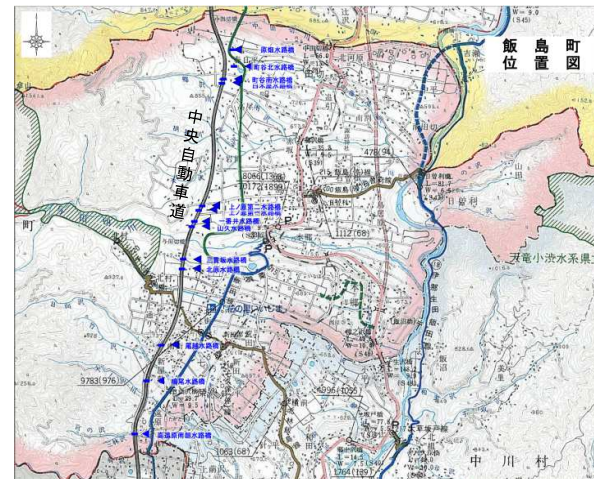


(様式2)新規評価シート

農政部 農地整備課

事業名		県営農村地域防災減災事業(水路等の補強)		路河川名等							
事業毎の通番		2	市町村名	飯島町	箇所名(ふりがな)	花の里(はなのさと)					
事業概要	事業目的	飯島町内には、跨高速道路水路橋が13橋あり、跨道橋直下を走るNEXCO中日本からはコンクリート剥落等の恐れについて指摘されている。緊急的な補修等は行っているが、本補修には多額の費用を要するため実施出来ないのが現状である。橋梁は建設当時の耐震基準での施工であり、仮に剥落、落橋等があった場合、人命にかかわる甚大な被害や災害時の輸送ルート機能を損なわれることが予想されるため、未然防止を図るべく耐震化を図る。									
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	1-3 夢に挑戦する農業(自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産)		事業実施の根拠法令等	土地改良法						
	関連する事業、計画等										
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象:中央自動車西宮線 受益対象:農地A=509ha									
	着手年度	平成28年度	事業期間	5年間							
	完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	事業費(千円)	財源内訳(千円)						
	全体事業内容(主な工種)	水路橋耐震補強整備 N=13橋		800,000	国庫	440,000	64,000	県債	266,000	一般財源	30,000
年度事業内容(主な工種)	水路橋耐震補強整備 N=3橋		110,000	60,500	8,800	36,000	4,700				
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	災害防止効果(公共資産) 中央自動車西宮線への被害防止									
	間接的効果(定量的・定性的)	災害防止効果(農業) 水路破損により下流受益へ用水供給が出来ない被害を防止									
評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人家戸数 : なし</li> <li>○ 公共施設数 : 中央自動車道</li> <li>○ 農地面積、農業用施設 : 受益面積509haの水路</li> <li>○ 要配慮者利用施設等の有無 : 有(重要施設)</li> </ul>								評価	B
	重要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 依存度 : 依存度 大</li> <li>○ 受益面積 : かんがい面積509ha</li> <li>○ 地域防災計画上の位置づけ : 飯島町地域防災計画</li> </ul>								評価	A
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 費用便益比(B/C) : 1.41</li> <li>○ 事業期間 : 5年間(H28~H32)</li> <li>○ 工法等の比較検討 : H26年度工法検討実施</li> </ul>								評価	A
	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水路の状況 : 要耐震補強</li> <li>○ 過去の被災履歴 : 剥落危険箇所複数あり</li> <li>○ 応急対策の実施状況 : 応急対策実施(剥落危険箇所応急補修、通水制限)</li> </ul>								評価	A
	計画熟度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業情報の共有 : H26年10月に関係区、水利組合に事業説明会を実施</li> <li>○ 地域の取り組み : 事業内容の理解について積極的な取り組みあり</li> <li>○ 地域の合意形成 : H26年10月の説明会時に事業計画に対する合意形成が図られている</li> <li>○ 住民との協働 : 水路の維持管理は水利組合が実施</li> </ul>								評価	A
	部意見	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	行政改革課意見	中央車を跨ぐ水路橋の老朽化が著しく、施設に異常が生じた場合、受益地への用水供給が断たれることや、高速道路の通行車両へ甚大な事故を招きかねないため、重要性、緊急性が高い。	評価結果	○	総合評価	A			

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)



【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業概要説明図表

事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	昭和49年から50年に中央道開通に合わせて水路橋を供用開始のため耐震化が未整備。	
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	東海沖地震地域に指定されており日頃より防災意識が高く、水路橋の早期耐震化が望まれている。	
③事業説明等の経緯	応急的な修繕工事説明とあわせ今後の計画について説明会を開催。	
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	町内には中央道跨道橋が26橋有り、近隣跨道道路橋の改修と併せて、車線規制を同時に行うことで工事費を軽減することに繋がる。	
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	希少生物等は確認されていないが、実施していく中で確認された場合は環境に配慮して施工を行う。	
⑥地域活性化への影響と配慮	水路橋直下にある中央自動車へ剥落等があれば死亡事故に繋がりがねない。また県災害対策緊急輸送路に指定されており落橋等で通行不可能になれば社会への影響は著しい。	
⑦その他	特になし	
	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 東経:E